



2026年4月7日

各位

会社名 テクミラホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田昌史
(コード番号：3627 東証スタンダード)
問合せ先 経営管理本部長 藤代 哲
(TEL. 03-6838-8800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年1月14日に公表した2026年2月期(2025年3月1日~2026年2月28日)の業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

① 2026年2月期連結業績予想の修正(2025年3月1日~2026年2月28日)

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,200	百万円 30	百万円 △90	円 銭 △7.61
今回修正予想(B)	10,405	93	△58	△4.98
増減額(B-A)	205	63	32	
増減率(%)	2.0%	210.0%	—	
(参考)前期連結実績 2025年2月期	11,165	102	△140	△11.85

② 業績予想修正の理由

売上高については、前回予想を2億円程度上回る見込みです。IoT&デバイスセグメントにおいて、中国深圳工場での生産が順調に進み2月下旬の春節前の出荷が予想以上の水準となったことが主な要因です。

経常利益については、前回予想を大きく上回り93百万円となる見込みです。この主な要因は、IoT&デバイスセグメントにおいて、既述の出荷増に加えて、前回予想時は保守的に見ていた自社製品の期末在庫の棚卸評価損が、在庫縮減に向けた顧客への販売が上手く進んだことにより、損失見込額が大きく減少したことによります。

経常利益の増加に伴い、親会社株主に帰属する当期純損失についても改善する見込みですが、コスト効率の向上に向けて、当社グループの管理部門の統合と事業会社本社拠点を集約することを決定したため、これに係る概算費用の引当を特別損失として計上することから、32百万円の改善となる見込みです。

以上